

平成20年度 決算認定

徴収率県下

滞納額 8億

問 村長への提言と窓口満足度アンケート調査の公表は。

答 何れ公表できる段階がくると思います。アンケートは半年経つが30件以下で、具体的な提言もありません。

問 庄屋まるはちの総投資額は。

答 約5000万円です。

問 保育園外構工事について、当時から非常に増工が多く問題になりました。最初から計画に入れて審議すべきではないか。

答 外構工事の防音壁は、当初から想定されたものではなく、隣接者からの苦情により対策を講じました。

問 給食に地場産の食材を30%使うようになっています。協力農家を増やすことも大事では。

答 今年は、天候不順により生産量が少なく、結果的には他のものを使用しています。

問 学校外部評価表は公表するのですか。項目を調整して行う予定です。

答 賛成多数で認定と決定。

●国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算

歳入総額12億763万4千円、歳出総額11億7992万1千円、実質収支額が2771万3千円でありました。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

歳入総額5571万8千円、歳出総額5533万9千円、実質収支額が37万9千円でありました。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●老人保健医療特別会計歳入歳出決算

歳入総額7600万7千円、歳出総額7598万4千円、実質収支額が2万3千円でありました。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●下水道事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額9億1650万6千円、歳出総額9億1041万2千円、実質収支額が609万4千円でありました。

問 下水道区域外に、管を敷設したのですか。

答 敷設していませんが、大出に新築があります。2分の1の補助金を出しています。

問 昨年に比べ、使用料が伸びている要因は。

答 下水道に約70軒接続したためです。

問 単年度会計になっていくが、減価償却に係る表はないですか。

答 平成23年度から公会計の方針も具体的に変わってくると思います。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額6173万1千円、歳出総額6162万8千円、実質収支額が10万3千円でありました。

問 東部農業集排は、不明水が多いということですが、敷設したのは何年ですか。

答 平成6年です。不明水は、一概に老朽化ということではなく、地下水、マンホールから雨水の流入も考えられます。

▽ 賛成全員で認定と決定。

●水道事業会計決算

収益的収支額は、事業収益2億9771万7千円、事業支出2億6089万3千円、特別損失は348万6千円となり、純利益は3333万8千円でありました。

問 150万円ほどの手数料は、コンビニ収納手数料ですか。

答 郵便・口座振替手数料などです。
▽ 賛成多数で認定と決定。